

克明の子

学校通信

令和3年(2021年)6月8日
発行) 校長 江尻 暁子

がつとおか そくりつきねんび
6月10日 創立記念日

克明小学校は1874年(明治7年)に、第六番小学校、第八番小学校として開校しました。今年で147年目を迎えました。日本で初めて小学校をつくることになったのが1872年(明治5年)ですから、本校はとても早くにできた歴史の長い学校です。

先日、今から100年前の1921年(大正10年)3月に克明小学校を卒業した方のご家族から、卒業写真を送っていただきました。校舎は木造で1階建て、屋根は瓦ぶきです。男子と女子が別々のクラスで映っています。着物に袴、下駄やぞうりをはいている人が多いです。くつをはいている人も少しいます。先生は14人写っています。

創立100周年記念に作られた冊子に、大正時代に小学生だった方たちのインタビュー記事などが載っていました。大正時代の学校ではチャイムの代わりに、鈴を鳴らしていました。50分授業で午前中3時間と午後1時間の授業でした。授業の内容も今とは大きく違っていました。(国語や理科など今と同じ教科もありましたが、家庭科や生活科、外国語はありませんでした。)学校の周りには田んぼが広がっていたそうです。

今の克明小学校の児童数は388人ですが、1908年に阪急電車が通るまでは300人よりも少なかったようです。阪急電車が通ってから新しい住宅が次々建てられて、克明小学校の児童数はどんどん増えて、大正10年ごろは600人ぐらいでしたが、1924年には1000人を越えたため、克明小学校から分かれて、克明第二尋常小学校(今の桜塚小学校)ができたそうです。

昔のことを調べると、今とは違うことがたくさんわかってとてもおもしろかったです。保護者の方の中には、克明小学校の卒業生もおられるのではないのでしょうか。創立記念日の機会に、おうちの人の子どもの頃のお話を聞かせてもらえるといいですね。

100年前の克明小学校は今とはずいぶん違っています。

今から100年後は、どんな学校になっているのでしょうか。

未来の克明小学校を想像してみても楽しいですね。



裏もお読みください



克明小学校いじめ防止基本方針

いじめの予防・防止・早期発見のための取り組みや、いじめが発生したときの対応について「克明小学校いじめ防止基本方針」を定めています。

教職員が、一人ひとりの子どもを多様な個性を持つかけがえのない存在として尊重し、すこやかな発達を支援し、“心がほかほか”するような、“安心できる居場所”としての克明小学校をめざすことが、いじめの発生を未然に防ぐために必要です。

子どもたちどうしの行き違いやトラブルを早期に発見し、ていねいに話を聞いて、つらい思いが大きくなる前に解決したいと考えています。お子さまのことで、ご心配なことや気になることがありましたら、学校にご連絡いただきますようお願いいたします。

なお、いじめ防止基本方針は本校ホームページ→教育目標・方針に掲載しております。

ねっちゅうしょう よぼう 熱中症の予防について

ほけん だよりでお知らせしたように、つゆ しつど たか かつたきゅう きおん たか になったりするこの

きせつ ねっちゅうしょう よぼう ちゅうい 季節は熱中症の予防に注意しなければなりません。かてい きょうりよく ねが 家庭のご協力をお願いします。

すいとう じゅうぶん りょう の もの も がっこう すいどうすい いんようかのう
* 水筒に十分な量の飲み物を持ってきてください。（なお、学校の水道水は飲用可能です）

ねっちゅうしょうたいさく きかんちゅう ちゃ すぽーつどりんく い
* 熱中症対策の期間中は、お茶のかわりにスポーツドリンクを入れてきてもかまいません。

とうげこう ぼうし
* 登下校のときは帽子をかぶりましょう。

とうげこう ちや の た ど あんぜん たし
* 登下校のとちゅうでお茶を飲むときは、立ち止まって、まわりの安全を確かめましょう。

きび あつ よそう ひ ひ よう ひがさ くーるたおる ほれいざい れいきやく
* 厳しい暑さが予想される日には、日よけ用のかさ（日傘）やクールタオル・保冷剤、冷却シートを
も 持って来てもかまいません。

ちようしよく た ね たいちよう ととの とうこう
* しっかり朝食を食べ、ゆっくり寝て、体調を整えて登校してください。

